

● 試験区分入力sh

1 複数の試験場がある場合はこのファイルを試験場毎に作成してください。

2	試験場名称	試験場管理責任者名/所属
3		名前
4		所属

加筆修正部を青字で示します。

5 注1: 下記に記載された試験区分の中で認定の対象となる区分を全てチェックしてください。

6 注2: 「要付属書」の記載がある試験区分は、試験を実施する設備毎に該当する付属書を提出する。付属書の記載内容は「VE-107」を参照。

7 Ⅰ5. 試験区分一電磁両立性 エミッション

8 Ⅰ5.1. 放射妨害波(エンクローチャポート)

9 Ⅰ放射妨害波電界強度試験

10 Ⅰ基準大地上 (電波半無響室またはオープンサイト) ◆車載含む 要付属書

11 CISPR11関連の1 GHz超試験も含む

12 Ⅰ測定周波数範囲: _____ ~ _____

13 Ⅰ基準大地上 :車載機器試験(1m法) ◆車載専用 要付属書

14 Ⅰ測定周波数範囲: _____ ~ _____

15 Ⅰ準自由空間 (電波半無響室またはオープンサイト) 要付属書

16 VCCI-CISPR 32, CISPR 32関連規格、ANSI C63.4:2014/2017を含む場合に適用

17 Ⅰ測定周波数範囲: _____ ~ _____

18 Ⅰ準自由空間 : (全電波無響室) 要付属書

19 Ⅰ測定周波数範囲: _____ ~ _____

20 Ⅰ放射妨害波磁界強度試験

21 Ⅰループアンテナ

22 Ⅰ3軸ループ(ラージループ)

23 Ⅰ等方性プローブ

24 Ⅰ基準大地上 測定周波数範囲: _____ ~ _____

25 Ⅰその他の放射妨害波試験 試験名・周波数範囲: _____ ◆車載含む 要付属書

26 Ⅰ妨害波電力試験(AC電源ポート)

27 Ⅰ吸収クランプ

28 Ⅰ5.2. AC電源ポート伝導妨害波試験 要付属書

29 Ⅰ妨害波電圧試験

30 ⅠAMN

31 Ⅰ高インピーダンスプローブ

32 Ⅰ5.3. 有線ネットワークポート伝導妨害波試験 要付属書

33 Ⅰ妨害波電圧試験

34 ⅠAAN

35 Ⅰ容量性電圧プローブ

36 Ⅰ妨害波電流試験

37 Ⅰ電流プローブ

38 Ⅰ5.4. DC電源ポート伝導妨害波試験 要付属書

39 Ⅰ妨害波電圧試験

40 ⅠAMN

41 Ⅰ高インピーダンスプローブ

42 Ⅰ車載機器伝導妨害波試験 ◆車載専用

43 ⅠAMN

44 Ⅰ電流プローブ

45 Ⅰ電源線上の過渡妨害のエミッション ◆車載専用

46 Ⅰ遮蔽された高電圧電源線上の過渡妨害のエミッション ◆車載専用

47 Ⅰ5.5. PLCポート伝導妨害波試験

48 Ⅰ妨害波電流試験

49 Ⅰ電流プローブ

50 Ⅰ5.6. アンテナポート、RFモジュレータ出力ポート、チューナポート、ファイバポート伝導妨害波試験 要付属書

51 Ⅰ妨害波電圧試験

52 ⅠAAN

53 Ⅰ容量性電圧プローブ

54 Ⅰ妨害波電流試験

55 Ⅰ電流プローブ

56 Ⅰ希望信号電圧および妨害波端子電圧試験

57 Ⅰ選択性高周波電圧計

58 Ⅰ屋外ユニット局部発振放射電力試験

59 Ⅰ5.7. 補助ポート伝導妨害波試験 要付属書

60 Ⅰ妨害波電圧試験

61 Ⅰ高インピーダンスプローブ

62 Ⅰ妨害波電流試験

63 Ⅰ電流プローブ

64 Ⅰ5.8. 信号/制御ポート伝導妨害波試験 ◆車載専用 要付属書

65 Ⅰ車載機器伝導妨害波試験

66 Ⅰ電流プローブ

● 試験区分入力sht (続き)

(中略)

加筆修正部を青字で示します。

要付属書

182 10. 試験区分—通信機器性能 2

183 10.1. 電磁界ばく露

184 局所吸収率 (SAR)

185 磁界強度 (磁界プローブ)

186 電界強度 (電界プローブ)

187 空中線電力測定

188 放射電力測定

189 (注:「11. 試験区分—通信機器性能3」は2025.2.15付けで停止しました。)

190 12. 試験区分—製品安全試験 (注:本項を申請する場合は、事前にVLACにご相談ください。)

191 12.1. 製品安全試験

192 家電製品

193 マルチメディア

194 医用電気機器

195 制御機器・計測機器

196 13. 試験区分—環境(消費電力/環境試験) (注:本項を申請する場合は、事前にVLACにご相談ください。)

197 13.1. 消費電力

198 標準消費電力量 (TEC)法

199 動作モード (OM)法

200 家庭用電気冷蔵庫及び電気冷凍庫の特性及び試験

201 13.2. 環境試験

202 船級試験

204 13a. 試験区分—自動車・車載機器

(注:5項,6項への記述に加えて、「別紙(車載試験区分)」も提出して下さい。)

205 13b. 試験区分—防衛・宇宙・航空

(注:本項を申請する場合は、事前にVLACにご相談ください。)

206 13c. FCC試験所登録を希望する。

207 FCC試験所登録では、Scope、Test Methodは共に一部除外を認めていません。

208 (例)Scope「FCC Part 15, Subpart B」のTest Method「ANSI C63.4-2014」ではカバーする試験全てを認定範囲とする必要あり。
209 その為、放送受信機試験の除外はできません。

211 備考欄(新たな試験区分を希望する場合はVLAC事務局に事前相談の上、
212 または現認定証記載の試験区分が本shtに未反映時は、この欄に記載する。)

221 ※最大文字数:1024

● VF100別紙_車載試験区分

25行目の区分1・区分2を修正。

(旧)5.7項 妨害波電流試験

⇒(新)5.8項 車載機器伝導妨害波試験

(中略)

24	EMC	EMC	<input type="checkbox"/> 半導体伝導試験	CISPR 25	伝導(電流)	150 kHz~108 MHz	5.8項	車載機器伝導妨害波試験	電
25	試験		<input type="checkbox"/> 車載受信機保護	CISPR 25		150 kHz~230 MHz	5.8項	車載機器伝導妨害波試験	
26			<input type="checkbox"/>						

● 試験規格入力sht

加筆修正部を青字で示します。

71 72 20. 試験規格－通信機器性能 2
73 試験規格を下記記述欄にご記入ください。

----- 認定証(和文)表記 -----		----- 認定証(英文)表記 -----		
規格番号	版/発行年	規格番号	版/発行年	最新

81 **行追加** <注>一旦追加した行は削除できません。 (注:上記に記入した規格番号及び表記が認定証に記載されます。)

82 (注:「21. 試験区分－通信機器性能3」は2025.2.15付けで停止しました。) (※有線通信端末)

84 22. 試験規格－製品安全

(中略)

161 24. 試験規格－環境(環境試験)

162 **船級試験**
163 試験規格を下記記述欄にご記入ください。

----- 認定証(和文)表記 -----		----- 認定証(英文)表記 -----		
規格番号	版/発行年	規格番号	版/発行年	最新

171 **行追加** <注>一旦追加した行は削除できません。 (注:上記に記入した規格番号及び表記が認定証に記載されます。)

184 25. 試験規格－防衛・航空・宇宙

● 認定試験実施設備入力sht

(中略)

28	電源高調波	高調波、電圧動揺				
29	音響	空気伝播騒音				
30	通信機性能-1	無線機器	「通信機器性能3」を削除、			
31	通信機性能-2	電磁界ばく露				
32	通信機性能-3	電話端末機				
33	製品安全					
34	環境	消費電力				
35		環境試験				
36	自動車・車載機器					
37	防衛・宇宙・航空					
38						
39						